



県立図書館 知の探究セミナー 「いばらき弁について語っぺよ！」の開催について

今回の知の探究セミナーは、「いばらき弁について語っぺよ！」というテーマで、茨城県民が全国に誇る茨城弁について、茨城弁の伝道師「イバラキング」こと青木智也氏がユーモアたっぷりに茨城弁を語ります。

ぜひ、貴紙誌面・局において、御紹介賜りますようお願いいたします。

記

- 1 日 時 令和7年9月13日（土）14：00～15：30
- 2 会 場 県立図書館 2階 視聴覚ホール
（水戸市三の丸1－5－38）
- 3 内 容 茨城弁の伝道師「イバラキング」がユーモアたっぷりに茨城弁を語ります。
- 4 定 員 160名（予約不要 入場無料 ※当日限定ライブ配信あり）
- 5 ライブ配信
申込期間 9月5日（金）まで

【問合せ先】

県立図書館 （普及課 杉本牧人）

TEL 029－228－3622

FAX 029－228－3583

e-mail fukyu1@lib.ibk.ed.jp

知の探究セミナー

予約不要
先着160名
参加費無料

いばらき弁に ついて語っぺよ！

イバラキング

茨城弁大辞典

いじやける

漢字では「意地焼ける」で、「腹が立つ」「いらいらする」という意味になる。他に「いじやける」「いっちゃける」などのバリエーションも存在する。県西部地区では「せやける」を同じ意味で使用。

茨城弁大辞典

だいじ？ だいじげ？
だいじぶ？

相手に「大丈夫かどうか」状態を尋ねる時に使用される言葉。を尋ねる時って結構他県標準語だと思ってるけど、最も多く使用してしまうことが多く、言葉の一つだが、キョトンとされるので注意が必要である。

茨城弁大辞典

よーいだね

「容易じゃない」、つまり、「簡単ではない」という意味で使われる。「だね」は「だよな」の意味だと勘違いされがちだが、「じゃない」という否定で、意味が逆になるので注意が必要である。

茨城弁大辞典

いやどうも

受け答えに使用する万能ワード。「すごいね」「驚いた」「まいった」「いえ、ちょっと」「いやあ、それほどでも」など様々な意味で使用可能。「いや」は「否」ではなく感嘆の「いやあ」の意。



講師

青木智也

イバラキング

茨城弁の伝道師「イバラキング」がユーモアたっぷりに茨城弁を語ります。みんなが普通に使っている言葉が実は茨城弁だったり、同じ言葉でも標準語と茨城弁で意味が違ったり…。この機会に茨城弁の魅力を再発見すっぺよ！

会場

茨城県立図書館
2階視聴覚ホール

日時

2025.9.13（土）
14:00～15:30

ライブ配信について

当日限定のライブ配信を希望の方は、
右のQRコードから事前登録をお願いします。
※メールアドレスは必須です。
※9月5日（金）までに登録してください。

